

学校運営協議会だより

令和8年5月
和みの学び舎 世田谷区立奥沢小学校
学校運営協議会委員長 親谷秀和
校長 前田 恵里

第2回 学校運営協議会の報告

- 1 日時 令和8年5月18日(月)18:00~
 - 2 出席者 親谷委員長、伸澤、大田、土肥、来栖、染野、三原、土肥・魚地各氏、
前田校長、松田副校長、萩原学校支援コーディネーター
 - 3 親谷委員長あいさつ(親谷委員長)
 - 4 学校生活の様子から(前田校長)
 - ① 5月になって。
 - ・小さなケガなどは見られますが、児童たちは落ち着いて生活できています。
 - ・授業もよいスタートを切れていますが、5月になって疲れてきている児童も少し見られます。
 - ・疲れて登校を渋りがちな児童に対しては、チーム担任制の利点を生かして、また支援員等の人材を生かして、教員が細やかな対応・指導を行っていきます。
 - ② 非認知能力校内研究授業について
 - ・第1回目の校内研究授業 5月27日(水)竹下主任教諭。
3年生 理科 5時間目 その後、研究協議会。
 - ・今年度は4回の研究授業を計画しています。
 - ・今回の授業が今後の提案につながる大切な授業です。
世田谷区教育委員会の指導主事よりご指導いただきます。
 - ③ 5年生 川場移動教室について
 - ・5月11日(月)~13日(水)川場なかのビレッジで移動教室を実施しました。
 - ・長い時間、生活を共にしたことで、学校だけでは得られない5年生に対する理解がさらに深まりました。
 - ・川場移動教室で学んだことをすぐに実践する姿が多くみられます。
新しい経験を積極的に積ませていくことが小学校としての大切な役割の1つと考えています。
- 見える感謝と見えない感謝について(川場移動教室にて)
- ・移動教室などの楽しい行事は、学校・先生以外の地域・周囲の方々の協力の上で成り立っています。
また一人ではなく友達と参加することで楽しみが倍増します。
 - ・直接目には見えない場所で協力していただいている方々への感謝の気持ちと、そういった方々がいることへの想像力を養っていきます。
 - ・また見える感謝として、健康カードを集めてくれたり、キャンプファイヤーの準備をしたりと全員のためにコツコツと協力してくれている友達もいます。
そんな友達、周囲の人たちに「ありがとう」と伝えていきますかとたずねてみました。
 - ・移動教室の3日目朝「ありがとうと感謝の気持ちを伝えた人」と聞いたところ1・2人が手を挙げてくれました。「あと今日一日あるよ」と励まして、下校前に「ありがとうと感謝の気持ちを伝えた人」と聞いたところ、8割くらいの子どもたちが手を挙げてくれました。
 - ・子どもたちは考える機会をもち、経験を通して、行動がよい方向に変わってきています。視点を示すことも大切ですね。その一端を紹介すべく移動教室の子どもたちの様子を撮影し紹介させて頂きました。
(写真紹介)

- ・初日は協力いただいている施設職員の話はあまり聞けていない場面がありました。「見えない感謝の話」をした後は、私語がなくなっていました。子どもたちは視点をもち経験をすることで変わっていきます。

＊移動教室に対する質問＊

- ・(委員)5年生の参加状況はいかがですか?
→ほぼ全員参加。全体としてよい体験の場になった。山登り中に転んでしまった時などに以前は感情の抑制ができず動けなかったような場面でもよく我慢ができるようになり、友達同士で温かい声かける様子もあった。指導している教員がよく育ててくれていると実感した。
- ・(委員)インクルーシブ教育の進行具合はいかがか?
→世田谷区からの指導もあり定着している。学習に参加している全員で経験を積んでいくことが大切だと考えています。ただ一緒に空間にいるだけではなく、学びに応じて、その児童にあった学習の場が大切だと感じています。

5 各実行チームより

① 学校関係者評価チーム(伸澤委員)

- ・アンケート結果・質問項目についての反省。
- ・回答しづらい設問の確認と・文言の見直しについて。
具体的でわかりやすい、答えやすい文言・設問にしていく。
- ・次回のアンケートのために、7月までにアンケート内容をまとめたい。

(校長先生より)

- ・設問がより具体的にならないと答えにくいと考えます。
- ・子どもを主体とした文言を採用していきたい。

(委員より)

- ・学校公開(参観)の回数が減り、児童の様子がわからない。
平日の授業参観では、保護者が参加しにくくなる。質問内容に対して、情報提供がないと答えられない。
(校長先生より)→法定の授業時数確保の観点から、土曜授業は増やしにくい。
→学校が何を聞きたいのかをはっきりさせた上で設問を決める。

② 読み聞かせチーム(来栖委員)

- ・5月から順次開始している。
各学級は学期に1~2回。わかば学級、つくし学級は複数回、実施予定。
- ・先生方からの希望をうかがい内容を充実させたい。

③ 学習支援チーム(染野委員)

- ・4月8日 打ち合わせ。
- ・6月8日 2年生 国語授業の支援(種の不思議)
- ・7月4日 3年生 社会授業の支援(奥沢の歴史)
- ・1・2年生 林試の森での体験学習(2学期)

④ 小1サポートチーム(三原委員)

- ・小1サポートの活動内容が認知されるようにしていきたい。
- ・5月で給食サポートは終了。図工の支援を行っていく。

⑤ ほっとルームチーム(大田委員)

- ・学校には来ているが、学級にはなかなか入ることができない児童の安心の居場所として、ほっとルームが

利用されている。

・必要な人数やボランティアの入り方については学校側と相談したい。

⑥ イベントチームの担当者・日程確認

- ・アドベンチャー多摩川【8月30日(日)】(担当:親谷委員長・参加児童保護者有志)
- ・漢字検定【1月22日(土)】(担当:親谷委員長・PTA担当者様)
- ・ペットボトルロケット【6月6日(土)】(担当:親谷・信澤・遊び場解放委員会様)
- ・作って食べよう【①7月11日(土)②12月12日(土)仮】(担当:土肥・来栖・染野)指導者:福島様
- ・LET'S ダンス【10月31日(土)】(担当:大田・萩原)指導者:澤本様
- ・グランドゴルフ【11月25日(水)】(担当:塩田・三原)指導者:早川様

⑦ 水泳学習補助 現在、水泳学習補助として、6名の方がサポートして下さる予定。

運営委員会全体で作り上げる意識をもちましょう。

イベントを担当していない委員さんも、イベントを継続するためにもぜひイベント企画にご参加ください。

6 その他の議題

① 世田谷区教育委員会への意見書について。

- ・加配教員の任期運用期間が1年間であり、担当の方も変わるため、毎年意見書を提出していく。
- ・5月末までに校正し、6月中旬には提出予定。

② ハートフルアンケートについて。(実施者:土肥・魚地)

- ・非認知能力の学習会から発展し、「地域と児童のつながり」を調べたいとスタートしたアンケート。
- ・結果報告・資料配布。
- ・ハートフル活動調査。今後とも方法、文言を工夫していきたい。
- ・学校運営協議会として積極的に行っていきたいと思います。

(校長先生より)

- ・よい行動・態度・反応に目を向けるきっかけにつながる。
- ・子どもたちの心温まる姿を再確認できるアンケートはありがたいです。

7 親谷委員長 あいさつ

8 次回予定

7月9日(木) 18:00~

奥沢小学校 図書室